



11番目の目標は、みんなが住みやすいまちをつくることです。

日本でも、大雨や台風で家が流されたり壊れたりして、住みなれた場所を離れないといけなくなる人たちが毎年のようにいるよ。世界でも、そんなふうに災害に困る人たちがだんだん増え続けているよ。どうしたらみんなが住みやすくなるか考えよう!

参考ウェブサイト SDGsジャーナル【SDGs支援機構】(sdgs-support.or.jp)



世界では都市に暮らす人の数はどんどん増えていて2050年には10人中7人が都市に暮らすと言われています。

1

人が集まっていると災害時の被害は大きくなります。



- 地震に強い建物を増やす街づくりを進める
- 地震など災害が起きた時にすばやく行動できるよう、みんなが日常から備えておくことが大切!

2

考えよう!



- 日本での1年間の被害はどのくらいあるのだろう?
- 自分が住んでいる地域の避難場所は知っているかな? お家で災害時の備えはあるかな?
- 高齢者の方などが不便なく暮らすにはどこをなおしていけばいいかな?

4

3



高齢者や妊婦、障がい者など、それぞれに日常生活で不安になったり、不便に思わない、みんなが安心して快適に暮らし続けられる「まちづくり」を考えていく必要があるよ